

56期
緑

麻醉科医

小松
郁子

こまつ

いとし

「勉強・部活・学校行事 どれもやりたい!!が叶う」

＜経歴＞

浜松医科大学医学部卒業後、
順天堂大学医学部付属順天堂医院初期臨床医、
同大学医学部付属練馬病院麻醉科を経て、
現在は、済生会横浜市東部病院麻醉科にて勤務。
モンゴルのウランバートルや、ミャンマーのマンダレーで、
医療ボランティアとしての経験を積む。
2016年にも医療ボランティアとしてモンゴルへ渡航予定。

私は、小さいころから習っていたヴァイオリンや、勉強することが好きでした。体育祭や文化祭の行事や、レポートなどの課題で忙しい学校生活でしたが、「ヴァイオリンも続けたい!部活もしたい!もっと勉強もしたい!」そんな私を、桐朋の先生方は、理解し、応援してくれました。

そんな先生方からの励ましがあったからこそ、通学時の電車やバスの中で、ヴァイオリンケースの上でノートを広げて勉強したり、休み時間に職員室に質問に行くなど、時間をうまく利用して勉強し、医学部に進学できました。

医師になってからは、多くの先生との出会いの中で、沢山の症例を勉強でき、医療ボランティアに声をかけていただくチャンスも得ました。麻醉科を選んで10年、まだまだ勉強したいことがたくさんあるので、日々取り組んでいきたいと思っています。